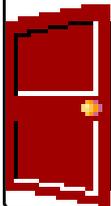


令和5年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く！

N o 47

桑村小学校令和5年9月19日

文責 渡邊

「親子で読書を楽しむ」とても素敵なことですね！

夏休みに、親子で読書を楽しんだという温かいお話を知らせていただきました。

『読書活動の扉を開く』を読んでの感想(9月)

「函南町立図書館に出かけよう」みなさんの作品を読んで、大人になると当たり前とすることも新鮮に受け止めることができているのが若さを感じてうらやましくなりました！これからも読書活動を通じて新発見をたくさんしてくれるといいなと思います。この宿題のおかげで、我が家ではしばらく途切れてしまっていた図書館通いが復活しました。返す時に新しい本を借りるというサイクルが続いていて、良いきっかけをくださり感謝です。(1年生保護者より)

素敵な感想を寄せていただき嬉しく思います。大人が読書を楽しんでいる姿を見て、きっとお子さんも読書を楽しむことと思います。「返す時に新しい本を借りるというサイクルが続いていて…」のところがとても素敵ですね。新しい本との出会いが期待されると共に、ある一定の期間そうした活動を継続していくことで、読書を楽しむ習慣が身につくことなのでしょうね！どうかこれからも親子で読書を楽しみましょう！(校長より)

『読書活動の扉を開く』を読んでの感想(9月)

私自身がまだ子供だった頃、両親から本の読み聞かせをしてもらった記憶はないように思います。ですが、物心ついた時には本を読むことに夢中になっていました。絵本から始まり、挿し絵が混じっている小説…それと同じくらいに漫画も大好きでしたが(笑)年月が過ぎ、あれほど好きだった読書からかけ離れてしまって十数年、娘が生まれ再び本と触れ合う時間が戻ってきました。図書館や古本に触れ、活字の魅力を思い出しました。図書館で娘が選んだ本を見れば「これこれ ママも子供の頃に読んだ！」懐かしくなって目を細めたり。

今は仕掛けがたくさん詰まった絵本などもあり、驚きです。子供がキッカケで読書が好きだった気持ちを思い出させてくれたことが嬉しく思います。

娘にもこれからいろんな本に出会ってもらいたいと切に願っています。
(1年生保護者より)

お子さんと読書と一緒に楽しむことができる時間は幸せな時間ですね。やがて子供たちは成長し、親から離れ、自分で図書館に向かうようになるのでしょうか。今、お子さんと一緒に読書を楽しむ時間をもつことは、貴重な出来事と言えるのではないのでしょうか？大好きなお家の人と一緒に読書を楽しんだという経験は、お子さんにとって忘れ得ぬ大事な思い出となるように思います。とても温かなメッセージを寄せてくださりありがとうございます。どうかこれからも親子で読書を楽しんでほしいと思います。(校長より)

9月21日(木)は、「親子読書の会」が本校で18時より開催されます。どうか親子で読書を楽しんでみませんか。